

# あわべに 淡紅だより

2015 年 10 月号 No. 49

みとめあい わかちあい まち  
“あなたと、寛容 共生の宝塚に”

宝塚市議会議員

おおしま ときこ  
大島淡紅子

## ■ 議員控室

- Tel (0797) 77-1271
- Fax (0797) 74-1810
- E-mail goiken@tgikai.zaqr.jp

新

## ■ 事務所 (月～金 10:00～15:00)

- 〒665-0816 宝塚市平井 1-6-14
- Tel&Fax (0797) 89-4090
- HP <http://ayumukai.jp/>
- E-mail o-ayumukai@poem.ocn.ne.jp

## 成熟した社会へのステップ

集团的自衛権の行使容認の閣議決定に基づく、10の安全保障関連法案が一括で通常国会に提出され、衆院参院ともに与党に強行可決されました。

この国が先の戦争で払った、あれほど大きな犠牲の反省から、「二度と戦争に加担しない!」と国内外に宣言したのに悔しくてたまりません。取り返しのつかないものを棄ててしまった虚無感でしばらく落ち込んでいました。しかし、考えてみますと、初めて国民が政治を生活と結びつけ、国民一人ひとりが「わたし」として政治やこの国の進むべき道を考え行動する、しかも非暴力で一これは「本当の民主主義」の始まりではないかと、期待感に変わって来ました。

宝塚でも、阪神間でも、党派を超えた市議有志の街頭行動は、引き続きおこなって行きます。あなたの思いを表明しませんか。



2014 年宝塚市の「非核平和都市宣言」25 周年を記念し、市民寄附を募り作られた「平和の鐘」。



## 【議会報告】

### 主な議案・請願・陳情の審議

#### 一般会計補正予算

##### → 全員一致可決

補正後の総額を 737 億 9,872 万 6 千円に。ふるさと納税記念品のリニューアル、マイナンバー制度システム改修等委託料、障がい者差別解消条例制定の審議会委員報酬、長尾中学校室内運動場改築の基本設計委託料など



#### 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定

##### → 全員一致可決

NTN 跡地の住宅・店舗部分の地区計画で、制限変更。将来、住民により計画改変も可

#### 水道事業会計決算認定

##### → 全員一致可決

収益的収支は収入 46 億 7,640 万 5,926 円、支出 63 億 3,513 万 3,738 円。資本的収支は収入 13 億 5,095 万 6,868 円、支出は 37 億 1,047 万 9,068 円



1,564 万 1,657 円

#### 病院事業会計決算認定

##### → 全員一致可決

収益的収支は収入 115 億 5,796 万 1,505 円、支出 108 億 4,142 万 7,344 円。資本的収支は収入 6 億 3 万 6,791 円、支出 15 億 8,522 万 2,342 円



#### 教育委員会委員の任命につき同意を求める

##### → 全員一致同意

11 月 15 日から 4 年、小野 武氏に替わり篠部信一郎氏に



#### 自治功労者の認定

##### → 全員一致認定

前副市長・山下 稔氏を

#### 執行機関の附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例の制定

##### → 全員一致可決

新ごみ処理施設整備基本計画検討委員会を設置、基本構想検討委は廃止。候補地選定もあり、委員の住所地は偏りのないよう。候補地は、現地も含め一から検討



#### 下水道事業会計決算認定

##### → 全員一致可決

収益的収支は収入 43 億 9,197 万 5,996 円、支出 46 億 8,787 万 6,093 円。資本的収支は収入 14 億 4,625 万 5,310 円、支出 31 億



坂上要一氏に

毎年提出されるが、各校から上がった要望を整理し作られていると初めて知った。紹介議員に

女性家族従業者の権利を認めず  
 昨年の国税通則法改正により記  
 帳義務化で不正防止は可能。56  
 条は時代遅れ。紹介議員に

「添付条例案に相当する条例を制定」「本条例の運用案を文書にて明確にし、厳格なる運用」を願う大阪市条例より厳しいもの。「政治的目的」をもってする「政治的行為」に限り、制限の対象となる」地方公務員法の規定以上の条例制定は違法であり、上乗せできる立法事実も認められない。また、公務員の政治的活動の制限は憲法に抵触する恐れもある。ILO からは過剰な規制解消の勧告が出ている。法令遵守が当然である議員としては賛成できない

署名付き。発言の一部取り消しだけでなく、何が差別かという認識と「HIV 感染者および性的少数者の人たちに対して、9 月議会の場で正式に誠意ある陳謝」。また宝塚市議会にも、正しく理解し、認識を深めるために、学習会や研修会などに早急に取り組むよう「HIV 感染者および性的少数者の問題に関し、理解を深めるため自己啓発に積極的に取り組む」ことを願う。

結果、本会議最終日に本人から謝罪、議会は学習会を計画

☐☐☐

5月下旬～市HPで制度概要を、広報『たからづか』9月号では制度と通知カードを掲載した（右写真）。今後も適時掲載。問合せは6ヵ月間で1.5万件を想定。コールセンターを予定していたが補助対象とならないため、現正規職員3名に臨時職員5名を増員。来年1月からは正規6名、臨時14名で対応





◆2002 年実施の「見えない、見せない」住民票コードだった住基ネットから、「番号を見える、見せる」制度に大きく方向転換しました。2020 年をターゲットイヤーとし、「安心安全にネット環境を利用できる権利を有する、世界最先端 IT 国家」になるそうです。

◆しかし早急な導入に課題は山積です。①社会全体で推定 1 兆円超の経費、運営も年 300

億円。住基ネット導入時は、費用対効果を宣伝したが、今回効果額を政府は正式発表していない。②個人番号カードの普及促進のため、コンビニ交付の際、値下げを検討（差額は市費）。

③庁内ではインターネットと管理用パソコンを遮断し情報流出防止を期するが、今後は他の官公庁・自治体や民間につながり、危険が高まる。④市は障がい者・高齢者関連の手当支給

や料金助成事務等 6 事務を予定。国も市も利用は際限なく拡がる。⑤海外では、全員強制・生涯不変・官民共通利用の番号制度を導入している国はない。

◆それ故、日弁連や労働団体も反対しています。なぜ見切り発車するのか。私は管理国家に邁進することを危惧します。国は国民の不安や懸念、疑問に真摯に答え、マイナンバー制度は実施凍結すべきです。

会派での学習会を開催します。  
詳しくはチラシをご覧ください。

## 2. 社会が生み出す「下流老人」問題を放置してはならない

市内高齢者の「貧困」の率は

国全体では男性 15.1%、女性 22.8%で女性が特に高い。市ではその割合を出していないが、生活保護受給者中、高齢者の割合は 2010 年 34.9%が 4 年後の 2014 年には 41.5%と急増している

高齢者を含む家庭のうち、主たる収入が高齢者である割合をどう想定しているか

調査していないが、せいかつ応援センターの相談は、全体の 26.1%が高齢者

10 年後、総老後崩壊家庭とならないよう、市としてできることは何か

長引く不況・長寿命化でライフデザインの見直しが必要。広報活動による生活困窮者支援制度の周知とアウトリーチによる支援など、確実な生活支援につなげる



◆上流下流の階層付けは好かないのを承知で、あえて使いました。「下流老人」とは「生活保護基準相当で暮らす高齢者及びその恐れがある高齢者」をいい、全国 600~700 万人いるといわれています。

生活保護受給世帯は過去最多の 162 万世帯(今年 5 月現在)。その約半数の 79 万を高齢者世帯が占め(この 1 年で 4 万世帯増)、65 歳以上の貧困率※は 22.0%と深刻です。高齢夫婦無職世帯は年金の不足分、平均月 6 万 1,560 円を貯蓄で賄っていますが、病気や思わぬ

事態で貯金が底をつき「下流老人」に転落し兼ねません。

また親と同居している 35~44 歳の未婚者の子どもは 305 万人(2012 年)で同世代中の 16.1%。39 万人(1980 年)から急増です。しかもそのうちの 10.4%が失業状態で、親の年金で暮らしています。その理由は精神疾患や親の介護など。生活困窮者支援やひきこもり支援・高齢者相談の担当者たちからも良く聞く事例です。

◆従来、福祉は「救貧」でしたが、今、「防貧」への転換が必要です。そのためにも「アウトリーチ」が必要ですが人員が不足。現在、生活応援

センター相談支援員は 3 名、社会福祉協議会の地域福祉コーディネーター(CSW)は 9 名の配置予定です。

◆病気になっても市販薬で済まし、結果、重篤化するケースも増えています。昨年孤立死は宝塚で 5 件ありました。無料低額診療施設(市内では宝塚医療生協)を活用し、通院しやすくすべきです。

◆限りある税金を投入するのなら、的を絞り、減免や現物支給に力を入れる。給付なら家賃補助が効果的です。

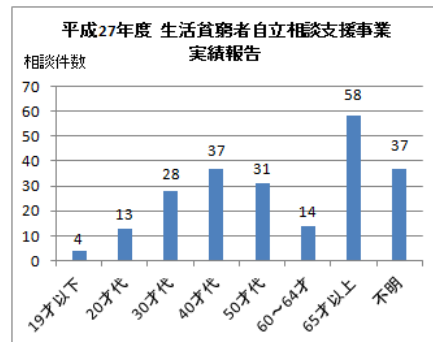
日本は生活費に占める住宅費比率が高く、また高齢単身者の 33.9%は借家住まい。そこで「家賃補助制度」や賃貸

※(相対的)貧困率とは、  
所得が国民の「平均値」の  
半分に満たない人の割合。

空家を借り上げ「みなし公営住宅」の設置を提案します。

◆現代の社会を築いて来られた高齢者を「お荷物」としか思えない社会は先が見えています。経済優先・弱肉強食の新自由主義政策が、格差と多

くの「下流老人」を生み出したのです。人生の終末期を自分らしく閉じることができる未来をめざすのも、今ならまだ間に合うと思い、問題提起しました。



## と淡紅のき声

7月8日は、戦争法案廃止の運動も佳境に入り、超党派宝塚市議による月・水曜の宝塚・逆瀬川行動に加え、超党派阪神間議員による伊丹でのデモを2回行った。その他士会呼びかけの集会やデモ、市民団体主催の街頭行動に神戸、大阪と忙しかった。「どの集会に行っても、同じ顔ぶれなんだよね～」半ばあきらめのシニカルな会話を、何年続けただろう。ところが、変わってきた。「何かしないと後悔すると思い」「矢も楯もたまらず」という言葉、しかも知らない顔・顔…／また、7月8月は遠征の時季。産業建設常任委員会では、「インフラマネジメントについて」と東京都府中市を視察（写真①）、「世界の『交流拠点都市金沢』をめざして」・「金沢21世紀美術館について」と石川県金沢市を視察（写真②）。姉妹都市・島根県松江市議会との合同研修会及



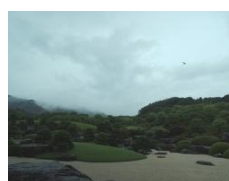
①左：京王線新宿駅にて。府中に向かう途中で発見。転落防止扉、足元サインに注目！



②金沢の町は伝統工芸が現代に溶け込んでいる。左：金沢駅。右：21世紀美術館の加賀友禅柄の壁。



③左：松江城の内部は博物館。右：松江市観光文化プロデューサー高橋一清さんによる講演会。



④左：足立美術館は横山大観を中心に日本画の名作約1500点を収蔵。日本庭園は、米国の日本庭園専門誌で12年連続日本一。



⑤左：（公社）認知症の人と家族の会・勝田登志子さんを招き、介護についてディスカッション。右：公共交通を軸としたコンパクトシティ・富山市のまちなか。



⑥風光明媚・風力発電と魅力満載の愛知県田原市。伊良湖岬の道の駅では、野菜・果物・海産物・加工品・催事もよく考えられている。地場産食材「じゃこ」のジェラートは意外にも美味。

## 「序曲」

九月特選  
入選

楽器背に寺門をくぐる良夜かな  
夕映えの風をとらえる花芒  
零余子蔓ぼろりころころ子の弾む  
百歳体操ゆるりゆるりと秋日和

栄子  
恵之輔  
麗子  
峯子

杉山鮎水選



句会「序曲」では、俳句仲間を募集  
中！ぜひ！！